

特集 "PROJECT 2009"

ニュースレターをご愛読いただいている皆様、あけましておめでとうございます。

2009年の最初のニュースレターは、「PROJECT 2009」と題しまして、加藤一成建築設計事務所設計が進んでいるプロジェクトの中から、ある程度、形になりつつあるものを幾つかご紹介したいと思います。

House-GK
remodeling

大きな住宅の中で、子世帯のご夫婦+子供が生活するためのスペース創出と、親世帯側のリビング・ダイニングキッチンをリフォームする計画です。

昔ながらの造りの中に、新しい空間を挿入していきます。子世帯側は、断熱性の向上を図りながら、外観からは想像できないシンプルでナチュラルなデザインを考えています。また、親世帯側は、既存の真壁構造を活かしながら、清潔感と安らぎの感じられるデザインとしています。現在、現場が進行中です。



高台の家

日本海を見下ろす、高台に建つ家です。L字型プランにより海側の庭を囲い込み、大きなデッキとバルコニーにより、リビング～デッキ～海への景観が連続します。また、和室もデッキに面し、こちらデッキを介してリビングや外部と視線が通ります。2階には個室を配し、1階と同様、寝室とロフトのある子供室によるL型のプランです。

住宅と一体になった、外部収納を兼ねる平屋のガレージを持ち、大容量の収納場所を確保しています。現在、現場が進行中です。

3Box-
House

県南の豪雪地域の住宅です。工事が地盤改良まで進んだ状態で設計のご依頼をいただきました。すでに施工済みの改良範囲に合わせ、なおかつお客様のご希望を取り入れながら設計を進めました。面積的には小さな住宅ですが、それぞれの家族の居場所の確保と、フレキシブルな空間の使い方が可能なプランとしています。

小さいながらも吹き抜けもあり、実際の面積以上の開放感が得られるように空間を組み立てました。現在、実施設計が終盤を迎えています。



Shop-KS

鉄骨造2階建てのショップ+テナントビルです。1階に賃貸用テナントスペース、2階に自社用のショップを計画しています。効率のよい敷地の利用とショップの運営、ショップとしての見え方とデザイン等に配慮し、スタディを繰り返しています。ショップの業種は未だお伝えすることは出来ませんが、業種に相応しい、新鮮でカッコいいインテリアを提案するつもりです。テナントに関しては、どの範囲まで設計するか未定ですが、物件を探している人に、『ここに入りたい』と思っていただけるようなビルにしたいと思っています。

NEWS



昨年に引き続き、1月9日、東京で『住宅の長寿命化に関する講習会』講師向け講習』を受講しました。

長期にわたり使用可能な質の高い住宅の普及促進を図るため、住宅の長寿命化の意義、種々の取組み、長期優良住宅の普及の促進に関する法律等に関する情報を、住宅関連業者等に広く周知していただくための講習会講師用の講習会でした。

この講習会に基づく講習は、3月上旬に秋田市と大館市で開催されます。県内建築関連事業者のため、啓蒙・周知のため頑張ります。

速報

CM分離発注専門誌 イエヒト7号
1月21日 全国の書店にて発売

本郷の作品紹介では、当事務所のKs-Houseをご紹介します。
●柔らかな光に包まれた螺旋(らせん)階段の家
素材感を生かしたシンプルな美しさを追求
デザインレス デザインSさんの家
秋田県
設計監理/加藤一成建築設計事務所

書店でお見かけの際は、是非ご覧下さい。

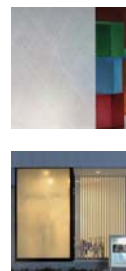


スタッフの日常・非日常 vol.08



あけましておめでとうございます。スタッフの渡部です。
1月吉日、雪。先日、銀山温泉へ建物を探訪してきました。お目当では、おルーバー様。そう、「隈研吾」設計の旅館「藤屋」。・・・は、高すぎなのでスルー。いつか泊まりたい。
そして、同じ隈研吾設計の共同浴場「しろがね湯」へ、500円。ここなら大丈夫。小さくてぼろいのだが、運良く貸切状態。なめ回すように観察し、写真を撮りまくる。ここは、若手建築家「中村拓志」の隈事務所時代の担当物件でもあるのだ。
あちこち酸で痛んでいるけど、ルーバーの寸法や見え方、内部の仕上げなど、至る所で熟考・決断の痕跡が感じ取れた。帰りに番台さんに缶コーヒーまで頂いて。いい湯でした。

今月のマテリアル



ファサダ・ガラスシェード

3M社のガラス用フィルムです。割れた際の飛散防止や目隠し、UVカット効果などがあります。しみずの教会では、視線調整用として和紙風の「嵯峨野」と、透過性にグラデーションの掛かった「イルミナ」を採用しました。新築だけでなく、既存ガラスにも使用可能ですので、視線の調整やデザインとして考えてみてはいかがでしょうか？

編集後記

皆様、あらためまして、あけましておめでとうございます。今年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。今月のニュースレター、いかがでしたでしょうか？比較的穏やかな年末年始でしたが、先週後半から冬の寒気が続いています。それまで全く積雪の無かった秋田市も、例年並みの積雪となり、いよいよ本格的な冬の到来を感じさせます。

ところで、お正月はいかが過ぎましたか？

私はと言いますと、特に遠方に出かけるわけでもなく、ダラダラ・ユルユルとのんびり過ごしました。少し違った点としては、例年の反省を踏まえて暴飲暴食は多少慎み、体を動かすスタートも早した点です。健康は生活全ての土台だと思いますが、私も50才になりますので、健康でいたい体力を維持するためには、それなりの努力が必要になります。そして、ほんの少しの運動でも長期間継続するのは、とても難しい事ですが、「時間が無くて」とか「仕事が忙しくて」ではなく、「健康管理=仕事」という気持ちで行きたいと思っています。

皆様も健康にはくれぐれもお気を付けて、お過ごし下さい。それでは、次回どうぞお楽しみに。



今月の加藤一成
HP用に自分で撮影しましたが、少し修正しました。(笑)

Web Site

- Home トップページ
- Profile プロフィール
- Concept コンセプト
- Service 業務案内
- Works 設計事例
- Conference 無料相談

ニュースレター
「建築家の日常・非日常」
発行責任者：加藤 一成

株式会社 加藤一成建築設計事務所

TEL. 018-831-4315

FAX. 018-831-4316

HP. <http://www.issei-design.com>

BLOG. <http://issei-design.cocolog-nifty.com/>

MAIL. info@issei-design.com